

首都大学野球連盟リーグ戦運営方式

1 部リーグ

6 チーム勝ち点制

- 1 部リーグの順位は、勝ち点をもって決定する。
 - ・勝ち点は相手チームに2勝した場合に1とし、勝ち点が多いチーム上位となる。
 - ・1勝1敗となった場合、3戦目は予備週に行う。
 - ・最終的に勝ち点が同点の場合には、勝率に基づき決定する。同点同率の場合には、当該チーム同士の対戦にて勝ち点を挙げたチームを上位とする。
 - ・最上位校並びに最下位校が同点同率の場合には、それぞれ優勝決定戦・入替戦校決定戦を行う。
 - ・その他上位大会への進出が掛かる順位が同点同率の場合にも順位決定戦を行う。

2 部リーグ

グループ内勝率制 最終順位決定戦 2勝先取方式

- 2 部リーグは、10校を前季順位によりそれぞれ5校ずつのRグループ、Wグループに編成する。
 - Wグループ校： 1位 4位 5位 8位 9位**
 - Rグループ校： 2位 3位 6位 7位 10位**
 - ・Wグループ・Rグループにおいて、勝率制にて各校2試合ずつ8試合行う。
 - ・グループ内で1位が同率の場合は、グループ順位決定戦を行う。2位以下が同率の場合は、前季順位に従い1位から5位まで決定する。
 - ・その後、それぞれのグループでの1位、2位、3位、4位、5位同士で最終順位決定戦を2勝先取方式で行う。最終順位は1位同士の対戦で勝者を1位とし敗者を2位、2位同士の対戦で勝者を3位敗者を4位とする。以下同様に1位から10位まで決定する。
 - ・1位同士の最終順位決定戦での勝者が、1部6位のチームと入れ替え戦を行う。

公式戦における投球数ガイドライン

提言

医科学研究プロジェクト

投手の投球過多による投球障害肩及び肘が問題となっております。投球障害肩及び肘は投球数のみが要因ではなく、誤ったフォームにより1球でも発生することは医学界では確認されています。しかしながら、予防の第一段階として投球数ガイドラインを設けることと致しました。このガイドラインは提言といった形で、特に罰則規定を設けておりません。

投球数ガイドライン

- ①先発1戦目は投球数制限をしない。
- ②2戦目は前日121球以上投げた場合は、翌日50球までとする。
但し投球中に50球を超えた場合はイニング終了まで可とする。
- ③1戦目で120球以下の場合は連投を妨げない。
- ④雨天で1日あけた場合は、制限を設けない。